

「平成25年度の献血の推進に関する計画」(案)に対する
意見募集結果について

平成25年3月
厚生労働省医薬食品局
血液対策課

「平成25年度の献血の推進に関する計画」(案)について、平成25年1月7日から平成25年2月5日まで御意見を募集したところ、2名の方から御意見等をお寄せいただきました。

今般、お寄せいただいた御意見等とこれらに対する当省の考え方について、別紙のとおり取りまとめたので公表します。

今回、御意見等をお寄せいただきました方々のご協力に厚く御礼申し上げます。

今後とも厚生労働行政の推進にご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

「平成25年度の献血の推進に関する計画」(案)に関する意見募集に寄せられたご意見とそれに対する考え方

○ 意見募集期間 平成25年1月7日～平成25年2月5日

○ 提出意見者数 2名

番号	ご意見	ご意見に対する考え方
1	<p>献血時に注射針の交換ミス等による献血者の罹患対策が広く周知されていないため、どうしても二の足を踏みがちです。</p>	<p>献血へのご理解・ご協力ありがとうございます。 献血時に使用される採血針と採血バックは一人ひとり新しいものを使用しておりますので、注射針の交換ミスによる感染症の罹患はございません。いただいたご意見は貴重な提案として承り、今後の参考とさせていただきます。 今後とも献血へのご理解・ご協力をお願いいたします。</p>
2	<p>献血車をよく駅前で見かけますが、駅へ到着するのは電車に乗る数分前です。とても献血をする時間はありません。 帰りにまだ献血車いるかな?と思っても、仕事の就業時間5時、献血車も5時までではなかなか献血しにくいです。 駅よりも、商業施設などの方が時間的にも余裕のある方が集まると思うのですが・・・。 いかがでしょうか?</p>	<p>献血へのご理解・ご協力ありがとうございます。 献血車による移動採血については、駅前のほか、商業施設、会社などで実施されています。 学校の授業や仕事の関係などで、なかなか献血に協力するのが難しいという声も多いことから、平成25年度の献血の推進に関する計画案にも記載していますが、「献血者に配慮した献血受入時間の設定等、献血者の利便性」に配慮した受入体制を充実させたいと考えております。 今後とも献血へのご理解・ご協力をお願いいたします。</p>